

# 議会だより 第80号

## 令和7年第3回定例会が開催されました



### 第3回定例会

第3回定例会が8月26日から9月19日までの25日間の会期で開催されました。

この定例会では、市長から提出された令和7年度いすみ市一般会計補正予算ほか12議案が審議され、採決の結果、いずれも原案のとおり承認、可決、認定されました。

また、第2回定例会において継続審査となつていた請願第1号及び請願第2号については、採決の結果、いずれも全会一致で採択し、国会等への意見書が可決され、関係機関へ送付しました。

このほか、議会に寄せられた陳情1件については審議され、採決の結果、不採択とされました。

**主な議決内容**

○令和7年度いすみ市一般会計補正予算は、第2号補正予算680万9千円、第3号補正予算2億4991万2千円を追加し、総額240億3896万8千円とすることは全会一致で承認、可決されました。

### 令和7年第3回定例会の議決結果

議案番号	件 名	採決結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正予算第2号）	承認
議案第2号	いすみ市空家等対策協議会設置条例について	可決
議案第3号	いすみ市職員の育児休業等に関する条例及びいすみ市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決
議案第4号	令和7年度いすみ市一般会計補正予算（第3号）	可決
議案第5号	令和7年度いすみ市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第6号	令和7年度いすみ市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第7号	令和7年度いすみ市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第8号	令和6年度いすみ市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第9号	令和6年度いすみ市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第10号	令和6年度いすみ市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第11号	令和6年度いすみ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第12号	備品の取得について	可決
議案第13号	損害賠償の額の決定及び和解について	可決
報告第1号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく令和6年度健全化判断比率について	報告
報告第2号	継続費の継続年度終了による精算について	報告
陳情第1号	魚地展弘市議による政治倫理規定違反に対する政治倫理審査会の再設置および再審査の実施を求める陳情	不採択
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書（継続審査）	採択
請願第2号	「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書（継続審査）	採択
発議第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	可決
発議第2号	国における2026年度教育予算拡充に関する意見書について	可決

決算

審査報告

令和6年度一般会計及び各特別会計決算を審査するため、決算審査特別委員会を設置し、9月8日に委員会審査を行いました。各会計の決算審査に当たっては、予算が適正かつ効率的に執行されたかを重点的に審査を行い、活発な質疑が行われました。なお、本委員会では全ての決算が認定され、9月19日の定例会最終日に委員長から審査経過と結果を報告し、採決の結果、全ての議案が認定されました。また、今後の行財政運営に反映させるため、市当局に対して次の事項を要望しました。

決算審査特別委員会		
委員	副委員長	委員長
魚地 峰島	高原 せんだ	浅野 井上
展弘 正和	江和 雄太	照久 ひろみ

2. 物価高騰が続いていることから、物価高騰支援策を更に充実させること。また、生活保護等に関する相談件数の増加や相談内容の複雑化に備えるため、ケースワーカーの研修の充実や増員など体制づくりの検討を要望する。

3. マイナンバーカードやマイナンバー健康保険証の更新時期等の周知を引き続き徹底し、情報提供の強化に努めるよう要望する。

4. 国民健康保険税の負担が高く、払えない家庭が増えている現状を踏まえ、引き続き国へ補助金の拡充を求めるこを要望する。

事業の統廃合や精査を目的とするPDCAサイクルを実施して、事業や予算の妥当性と効率性の向上を図ることを要望する。

Q&amp;A

一般質問

市政をきく

こちらの二次元コードからも会議録検索・閲覧ができます。



第3回定例会の一般質問は、8月28日に8名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、主な質問及び答弁の一部を掲載します。

なお、一般質問及び議案審議状況等の会議録をご覧になりたい方は、市のホームページ又は夷隅文化会館及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。

(第3回定例会の会議録は12月上旬に公開を予定しています。)

※大原文化センターは改修工事による長期休館のため閲覧できません。

質問者	質問通告一覧
元吉栄一議員	農業問題
魚地展弘議員	第3期いすみ市子ども・子育て支援事業計画／生成AⅠ導入
浅野照久議員	いすみ鉄道の現状／市内小中学校におけるエアコン設置の現状
井上ひろみ議員	農業施策／市長の基本姿勢／夷隅川土地改良区のポンプ故障
峰島正広議員	市内中学校の制服購入に対する補助制度の創設／避難所の環境改善／大規模災害時の受援計画に基づく訓練
高原和江議員	防災アプリ
山口朋子議員	アピアランスケア助成事業導入／保育所トイレの環境整備
田井秀明議員	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種公費助成／パワーハラスメント防止／マダニ媒介の重症熱性血小板減少症候群（SFTS）感染症対策

内容としましては、農前は農業技術習得先受入れ支援、農地取得相談窓口の設置や50歳以下の新規就農者に対する就農事業次世代人材投資事業を活用し、就農準備資金、経営開始資金など、就農するための支援を関係機関と行っています。就農後は経営体育成セミナーへの参加を促進し、夷隅管内の新規就農者との交流や技術習得などのサポートを行い、営農を継続していくための環境づくりに取り組んでいます。今後も新規就農者が市内

水稻も含め全ての農作物を対象に、就農前、就農後の支援に取り組んでいる。

農業問題  
元吉榮一議員

での農業経営に取り組やすい環境整備に努めていきます。

「育て支援課長」計画策定時に実施しましたアンケート調査では、遊び場の充実を求める回答が多く、第3期いすみ市子ども・子育て支援事業計画の中での推進事業として遊び場、居場所づくりでは児童遊園の維持管理遊具の新設や整備を中心的に事業を推進するとともに、小・中学生が週末や長期休業中に利用可能な体育館の開放など、子供

黒地議員 第3期いすみ市子ども・子育て支援事業計画において多数寄せられた遊び場の充実を求める声について、市はどのように対応し、今後どのような方針と具体策を検討していくのか伺いたい。

**浅野議員** いすみ鉄道の代  
替として代行バスが運行  
されていますが、その状  
況について伺いたい。

**企画政策課長** 代行バスは  
平日31便、土日祝日は18  
便運行し、各駅間を結ん  
でいます。通学時間帯に  
は利用者数に応じて大型  
バスやマイクロバスを使  
用し、台数も増やすなど  
効率的な運行を行ってい

大型バスやマイクロバスを使用し効率的な運行や臨時便を運行するなど利便性の確保にも努めています。

たちの集いやすい場所について検討する。また、都市公園維持管理事業では保護者のニーズに応え、身近で安心して遊ばせることができる安全な公園の整備、充実を図り、遊具についても安全で適切な場所を検討し、推進していくとしています。

今後、関係部署と協議、検討していくないと考えています。

答  
セーフティーネットも含め各種事業を推進し、持続可能な農業経営に向けて取り組んでいく。

# 農業施策 井上ひろみ議員

価格となり、生産者の収入は大きく上昇したと思われます。また、令和7年産米に関しましても、Aよりコシヒカリの概算金の公表があり、昨年の概算金額から1万2千円アップの2万9千円となっています。収入額も昨年に比べ増加すると思われますが、肥料等の諸経費の高騰、高温障害などによる収量の減収、機械等の価格の上昇も懸念されるところですので、所得的には横ばいか多少の増加になると推測しています。

また、米価の適正価格、需要に対する米の増産に向けた検討が国で行われていますので、今後も国の動向を注視するとともに、市の基幹産業である農業を未来に向け維持、継続するため、セーフティーネットも含め各種事業の推進を図っています。

なお、いすみ市の農業を継続するための施策として、農業経営に必要な諸経費の支援としまして、今定例会にいすみ市農業者経営継続支援事業の補正予算を計上しており、今後も持続可能な農業経営に向け取り組んでいきたいと考えています。

## 防災アプリ

高原和江議員

峰島議員 住促進の観点から、制服購入費用の一部補助制度の創設について検討する考えはあるか伺いたい。

学校教育課長 教材費補助、給食費補助金においては、他の市町にない手厚い補助制度であり、保護者の経済的負担軽減に大きく寄与していると考えています。加えて経済的に困難な家庭に対しては、就学援助制度の新入学児童生徒学用品費を支給しているところです。就学に係る保護者の負担は可能な限り対応しているところですが、制服購入費用の補助制度については今後の検討課題であると考えます。

市内中学校の制服購入に対する補助制度の創設

峰島正広議員

答 今後の検討課題であると考える。

答 広報紙への掲載等を行つてはいるが、今後もあらゆる機会を通じて、さらなる利用促進に努めている。

田井議員

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種公費助成

答 2市2町で調整していることから、今後の検討課題とする。

山口議員 アピアランスケア助成事業導入の情報収集しながら検討していく。

山口議員 アピアランスケア助成事業を創設する考えはあるか伺いたい。

健康高齢者支援課長 令和7年度のアピアランスケア助成事業の県内自治導入率は59%であり、アピアランスケアの考え方は徐々に広まっています。今後は、事業内容などについて、県や先進自治体の情報を収集しながら検討していきます。

峰島議員 防災アプリの活用推進のために行つている市の取組を伺いたい。

危機管理課長 防災アプリは、気象情報の提供、ハザードマップの閲覧、ラート等と連携した各種情報提供、防災行政無線の放送内容の文字・音声配信、マイ・タイムライン作成機能などを備えており、市民が防災情報を取得する上で有効なツールです。

田井議員 利用促進の取組としましては、広報紙への掲載、ポスターやリーフレットの作成、戸別受信機交換会場や防災講話等の機会を活用した周知を行っています。しかしながら、現状において普及率はまだ低い状況にあると認識していますので、今後もあらゆる機会を通じて、さらなる利用促進に努めています。

健康高齢者支援課長 新型コロナウイルス感染症への対応については、令和5年5月8日より感染症法の5類に位置づけとなり、これまでの法律に基づき行政が様々な要請や関与をしていく仕組みから、個人の選択を尊重し、本とする対応に転換となることを厚生労働大臣が公表しました。

これに伴い、ワクチン接種も令和6年度は臨時接種から定期接種に移行し、定期接種時の助成金額は、夷隅医師会からの要望で、勝浦市、大多喜町、御宿町を含めた2市2町で助成金額を統一し、接種1人当たり3千円の助成に国からの助成金が加えられ、接種を実施しました。

令和7年度は、国から自治体に対する助成金を廃止する旨の連絡がありました。接種1人当たり3千円の市助成は継続していく予定です。

助成金額の拡充については、2市2町で調整していることから、今後の検討課題とします。

## 編集 議会だより編集委員会

0470-62-1406

市ホームページアドレス

<https://www.city.isumi.lg.jp/>

こちらの二次元コードからも、いすみ市議会のホームページを閲覧できます。



第4回定例会日程(予定)	
11月4日(火)10時開会	議案の上程
6日(木)10時一般質問	
11日(火)10時議案審議	
12日(水)9時委員会	
13日(木)9時委員会	
21日(金)10時委員長報告	
議案審議	
閉会	

## 議会の傍聴について

議会の傍聴は、市役所大原庁舎4階議会事務局で受け付けています。